

木材ジャーナル名古屋・せぶ

令和5年6月号 No.193

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

令和5年度木材関連団体通常総会開催

名古屋木材組合の通常総会は令和5年5月24日（水）午後1時30分から名古屋木材会館に来賓、組合員約50名の出席を得て開催された。

西垣組合長はあいさつの中で、「時代は転換期に入っており、いかにイノベーションを起こすかにかかっている。木材にはフォローの風が吹いているが、さらに川上から川下まで一体となった活動の強化が必要だ」と述べた。

名古屋木材組合の議案

- 第1号議案 令和4年度事業報告について
- 第2号議案 令和4年度収支決算について
- 第3号議案 令和5年度事業計画について
- 第4号議案 令和5年度収支予算について
- 第5号議案 令和5年度組合費の賦課及び徴収方法について
- 第6号議案 記念部分林特別会計
 - ①令和4年度事業報告および収支決算の承認について
 - ②令和5年度事業計画及び収支予算の決定について
- 第7号議案 役員候補の補選について



西垣洋一組合長

以上各議案については事務局の説明の通り承認された。その後来賓を代表して名古屋市長（代理 名古屋市経済局遠山産業企画課産業企画係長）から祝辞が述べられ総会が終了した。

また、午後2時20分から同所にて（一社）愛知県木材組合連合会の総会において、組合功労者、永年勤続優良従業員表彰式が行われ、下記の方々が表彰されました。

◎組合功労者知事表彰（敬称略）

伊藤充良（設楽）、早川康司（知多）、天野昭浩（豊田）

◎永年勤続優良従業員知事賞（敬称略）

永井秀隆（上地木材㈱）、岡田壱登（名古屋木材㈱）、朝倉浩一（名古屋木材㈱）
居樹謙一郎（㈱山西）、井上一成（㈱山西）

★新役員 専務理事 山本剛久（事務局）（敬称略）

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを

みちしるべ

住宅ストック時代の新たな価値創造を！！ 増え続ける空き家問題の現状と対策

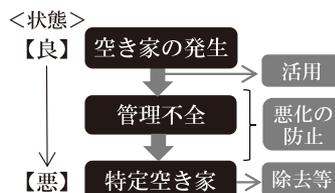
名古屋木材組合
組合長 西 垣 洋 一

増え続ける空き家問題の現状と対策

社会問題化している日本の空き家。その数は年々増え続けています。売りに出されるわけでもなく、貸し出されもせずに長期不在となる住宅や、屋根や壁がところどころ崩壊しても放置されている住宅など、全国的に居住目的のない空き家の増加が問題視されています。中には住宅所有者さえ分からずに放置されるケースもあり、建物の倒壊や火災発生の恐れ、ごみの不法投棄の温床になるなど、街の防災性低下を引き起こす一因となっています。総務省の資料（平成30年住宅・土地統計調査）によると、全国の空き家数は1998年の576万戸から2018年時点で846万戸、およそ20年間で約1.5倍に増加し、総住宅数に占める空き家の割合は今や14%近くに達しています。また、野村総合研究所の予測によれば、2033年には2.3倍の1,955万戸へ急増、これは総住宅数の3割近くに達すると示唆されています。

《 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案 》

- 居住目的のない空き家は、この20年で1.9倍、今後も増加。
(1998年)182万戸 → (2018年)349万戸 → (2023年見込み)470万戸
- 除去等のさらなる促進に加え、周囲に悪影響を及ぼす前の有効活用や適切な管理を総合的に強化する必要。



政府も空き家対策の一環として、「空家等対策の推進に関する特別措置法」を2015年に施行、2023年3月には一部を改正する法律案を閣議決定しました。また、2023年度の税制改正においては、相続した空き家を売ったときに、一定の要件に当てはまると譲渡所得の金額から最高3,000万円まで控除することができる「空き家の発生を抑制するための特例措置（3,000万円特別控除）」を4年間延長。この税制は、建物除去後の土地売却による土地活用や建物をリフォームして売却する資産の有効活用といった空き家の利活用を促進させることが狙いです。

空き家は新たな価値を生み出す“生きた資産”

空き家の半数以上は相続を機に発生するとされ、解決のためには、空き家を相続した相続人が、その空き家を早期に譲渡したり、有効活用することが求められます。ただ、約8割を占める利活用可能な腐朽・破損のない空き家も、所有者に売却や賃貸などの希望があっても、具体的な活用方法が分からないためそのままになっているケースが多いと言われています。結局のところ、地方自治体も様々な施策を講じていますが、空き家問題の解決のためには地域に根差した不動産屋、工務店が、空き家を抱え、悩まれている地域のお客様の相談窓口になる外ありません。そして立地、住宅状況等を顧みたと、空き家所有者にリフォームやリノベーションの提案から賃貸やシェアハウスといった活用方法まで打診していくことが肝要だと言えます。

住宅ストック時代と言われる昨今、新設住宅着工数がますます減少を辿る中においては、空き家を含めた中古住宅市場、リフォーム市場の活性化は必要不可欠です。そのためには日本の社会的課題である空き家を単なる“邪魔者”と考えるのではなく新たな価値を生み出す“生きた資産”と捉えることが重要です。我々木材業界が今、「伐って、使って、植えて、育てる」という循環型社会の構築を目指していると同様に、環境都市を実現する上でも、空き家問題は避けては通れない課題です。新たな価値創造に向けて、その対応策を真剣に考えなければならない時期に来ています。

◆ 合縁木縁 ◆

「仕事のオンオフ」

今年営業を回らせていただき2年目の年となりました。入社して8年目、営業となる前は5年程配送手配業務（デリバリー）を担当させていただいておりました。デリバリーは頂いた発注を配送手配する仕事、営業は発注を頂けるようお客様に製品を提案させていただく仕事です。業務内容が大きく変わったことはもちろん、受け身だった仕事から能動的な仕事へと変わり、ギャップに苦勞する一年となりました。

そんな中最近、仕事のオンオフを明確にすることを特に心掛けております。きっかけは子供が生まれたことです。「仕事のオンオフを…」とはよく聞く話で、これまで正直聞き流していましたが、実践したことで効果を実感しました。

上記の様に担当業務が変わったことで今までより精神的負担が増え、プライベートでも気が休まらない日がありましたが、子供が生まれ成長していくと共に変化が起きました。平日は時間を決めて退社することを徹底、休日に子供と遊ぶ時間が増えるうちに、プライベートに仕事の事を考えることが無くなり、自然と仕事のオンオフが明確になりました。

オンオフが明確になったことで、翌日や週頭に気持ち切り替えて仕事に取り組めるようになり、時間を決めて退社することで、だらだらと業務をすることも無くなりました。思いのほかこの効果は大きいものでした。

オフの重要性に気付き、仕事がしんどくなればその分「遊ぶ」ことにしました。子供と関わる時間はもちろん、数年ぶりのスポーツやツーリング、新しい趣味探し等々日々奮闘しております。「老後も続けてできる趣味」を探しております。

私はよく「真面目過ぎる」「イノシシか」（「猪突猛进」の意味）という声を社内外の皆様から聞きます。もっと仕事以外の事に集中した方が、肩の力が抜けていいのかもしれませんが。

皆様の仕事に対する考え方、オフの過ごし方等ご教授頂けると幸いです。ぜひ、お酒の席で…。

今回は、材惣木材株式会社 渡部 豪紀氏にお願いいたします。

木場すずめ

『若さと健康』

今年になってNHKの大河ドラマ「どうする家康」を毎週見ております。私以外の家族が家康役の主演俳優を推している為です。

ドラマの中で、三方ヶ原の戦いを控え、強敵武田信玄と自らを比較した徳川家康が、「信玄にあって自分がないものはなんだ？」と自問するシーンがありましたが、それを見て思わず「若さと健康体があるだろ！」と呟いてしまい、隣にいた娘に嘲笑されてしまいました。

調べてみると、三方ヶ原の戦いは徳川家康28歳。一方、武田信玄は50歳で、この戦の後、京の都に上がる途中、持病が悪化し程なく亡くなったとのこと。

信玄ほどの強者でも、歳と病には勝てないということなのでしょう。

毎年、6月に健康診断を受けています。もともと健康体だったこともあり、お陰様で数年前までは、ほぼすべての検査結果がA判定（所見なし）でしたが、直近2回は腹囲が※印（85cm以上）ですし、血圧やコレステロール値にC（要経過観察）やD（要再検査）判定が付くようになってしまいました。

最近、目も歯も調子悪いのですが、とりあえず日々普通に過ごせているのだから、まあいいや、と思うものの、なんとなくズボンのウエストが気になるし、またメタボで保健師指導を受けるのも憂鬱です。

実年齢はともかく体内年齢は若い方がいいですし、健康を維持できることに越したことはありません。徳川家康が天下を取り、当時としては長寿だったのは、岡崎の八丁味噌を好み、江戸に移ってから取り寄せていた為だとか…。

戦国時代の武将が抱えていたストレスに比べれば、昨今の仕事に係わるストレスなど取るに足りないレベルでしょうが、とりあえず、健康診断で少しでもいい結果が出るよう、まずは食生活に気を付けて、極力ストレスをため込まないよう過ごしたいと思います。

第73回全名古屋木材産業野球大会開幕

「第73回全名古屋木材産業野球大会（名古屋木材健康保険組合、名古屋木材組合、名古屋港木材産業協同組合共催）は、5月21日（日）午前9時から3位決定戦（エンヤ対DMB）のあと午前11時から決勝戦がサンコー対ヤマガタヤの間で行われ、優勝 ヤマガタヤ 準優勝 サンコー 三位 エンヤ という結果となりました。

最優秀選手賞にヤマガタヤチームの伊藤尚基選手が選ばれ、優秀選手賞にサンコーチームの高田燎選手が選ばれました。

決勝戦	一	二	三	四	五	六	七	計
サンコー	0	0	0	0	0	1	0	1
ヤマガタヤ	1	1	4	0	2	0	×	8

三位決定戦	一	二	三	四	五	六	七	計
DMB	0	0	1	0	0	5		6
エンヤ	4	0	1	0	0	2×		7×



優勝 ヤマガタヤ



最優秀選手賞 伊藤さん (ヤマガタヤ)

優秀選手賞 高田さん (サンコー)

お知らせ

西部臨海地帯企業連絡協議会からのお知らせ

西部臨海地帯企業連絡協議会・西部臨海工業地帯防犯協会の総会が5月22日（月）に名古屋港木材会館にて開催されました。

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

アルファードが狙われている！

愛知県内では今年に入ってランクル、レクサス、プリウス以外にもアルファードの盗難が多発しています。蟹江警察署管内でも今年に入って既に4台のアルファードが盗まれており、個人宅の駐車場からも盗まれています。純正のセキュリティが無効化されて盗まれていますので、ハンドル・タイヤロック、イモビライザの追加等複数の防犯対策を組み合わせて、大切な愛車を守りましょう。

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー

MIYAGAWA

宮川工機株式会社

〒441-8019 豊橋市花田町字中ノ坪53

TEL 0532-31-1251 FAX 0532-34-1956

URL <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

集塵装置の省電力・安全 ご提案します!!

木質バイオマスの利活用

- バグフィルター集塵機
- サイクロン集塵機
- 定量排出装置
- トラック積載装置
- 破砕機 ウッドグラインダー
- 粉砕機 ファンシュレッダー
- 火花探知器・安全装置
- 異物除去器
- 木質ペレット製造装置
- ブリケット
- 送排風機
- ダクト部品

INOUÉ 井上電設株式会社

快適な環境づくりに取り組む

052-322-5271 <https://www.inoue-d.co.jp>

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣 洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部 伸一
 〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会